

銚子 いい暮らし 紹介 します。



< 銚子市長メッセージ >



くらし

～確かな食楽仕の形～

銚子に移り住んだ友人は言いました・・・

「なぜ、銚子に魅力を感じたのか。それは東京での生活の輪郭があいまいで、日常の暮らしに漠然とした違和感を覚えていたからです。隣り近所との希薄な人間関係、コミュニティのない消費生活の不安定な形。都会は仕事をするところで住むところではない、という思いは日々募っていました」

都心から100km、関東最東端のまち 銚子

「とっばずれのマチ」の風土と人が大切に育ててきた「食」「楽」「仕事」。今の日本が忘れてしまった「嘘のない確かな暮らしの形」が銚子にはあります。

銚子いい暮らし

豊かな農業・漁業。極彩色の大漁旗のように彩り鮮やかな食品産業。矜持に満ちた銚子人。「世代を超えたつながり」が息づくコミュニティ。太古の鼓動が聞こえるジオパークの恵み。夜の海を見守る犬吠埼灯台の光、初日の出の希望の光。夏涼しく冬暖かい気候。犬吠埼温泉郷。

銚子の魅力を挙げればきりがありません。



銚子市長

越川 信一

(私もUターン組みです。)

みなさんの移住定住を
応援します。

住み続けたいと思わせる魅力が銚子にはたくさんあります。

あなただけの「確かな暮らしの形」がきっと見つかるはずです。

